



Cimatron V13

バージョンアップ情報

CAD関係(オプション編①)

2017.2

(株)セイロジャパン

メッシュメニュー

■ 専用のメニューを用意

◆ 他のコマンドと兼用だったものを専用化

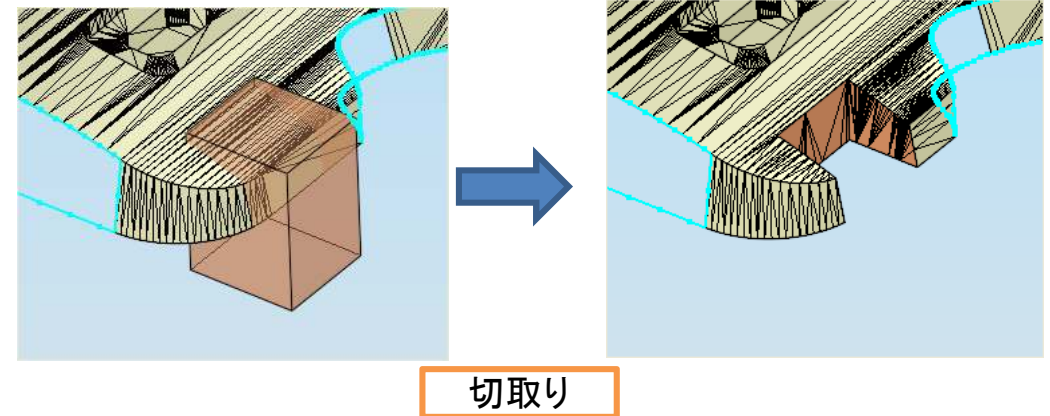
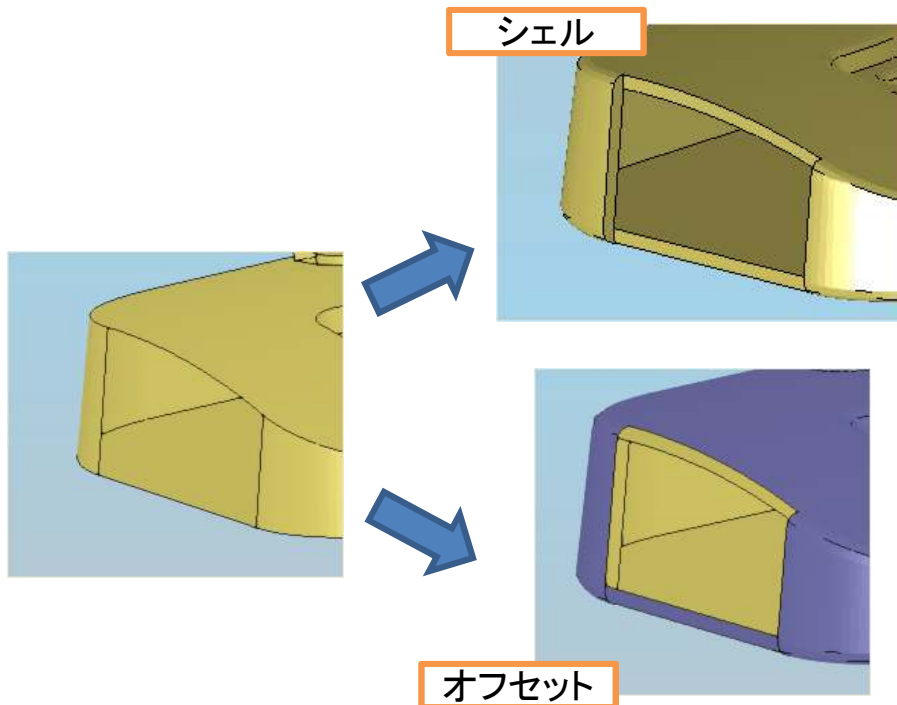
- メッシュ診断
- 方向反転
- メッシュを閉じる(全体)
- メッシュを閉じる(部分)
- ファセット追加／削除
- 全体間引き
- 部分間引き
- メッシュコピー(メッシュ作成)
- 切り取り／分割
- 統合
- メッシュ接合
- メッシュオフセット
- メッシュ要素倍率



開いたメッシュに対応

- 開いたメッシュでも単純化
- 開いたメッシュでもオフセット／シェル
- 開いたメッシュでも切取り／結合／分割

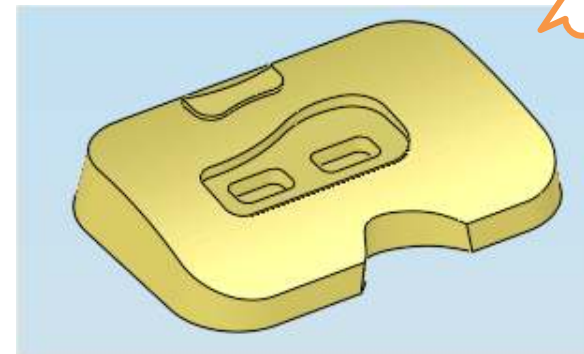
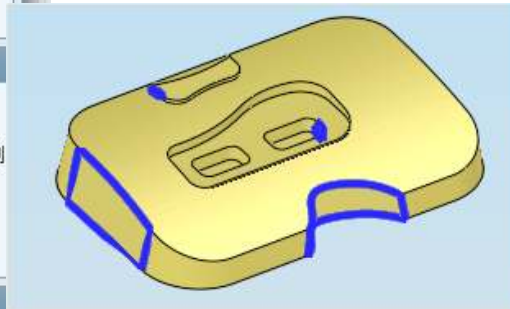
V12までは閉じたメッシュ
にのみ実行可能だった。



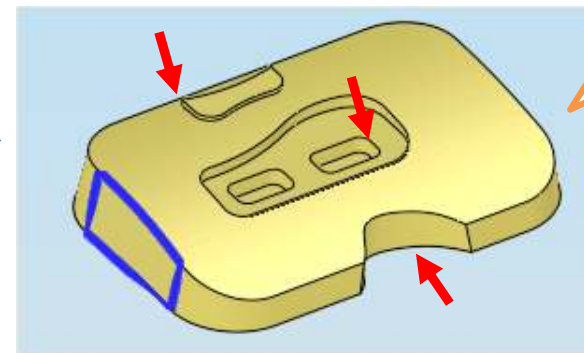
STL Proモジュール

■ メッシュギャップを閉じる

◆ 指定の開稜線のみを部分的に閉じる



すべてを閉じるのみ

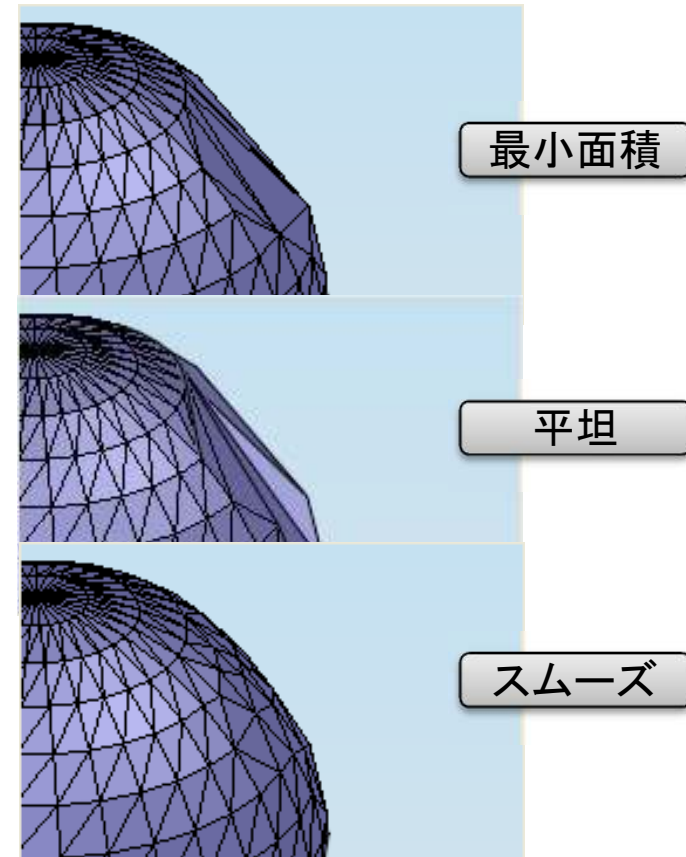
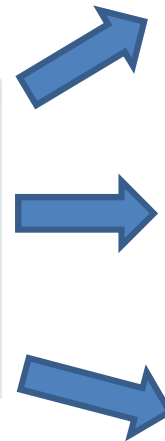
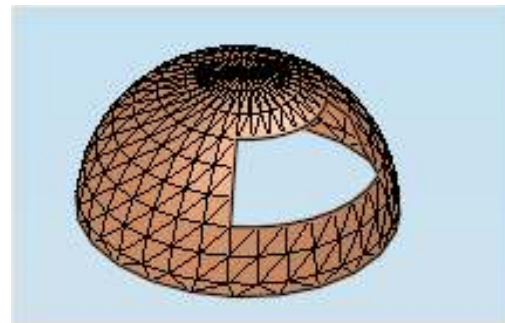


指定の境界だけを閉
じることが可能

STL Proモジュール

■ メッシュギャップを閉じる

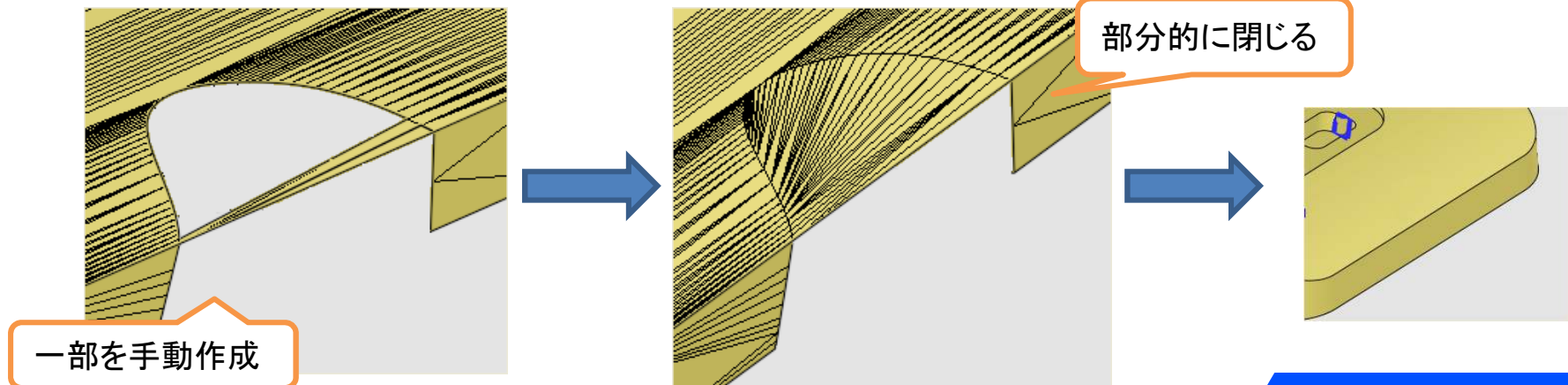
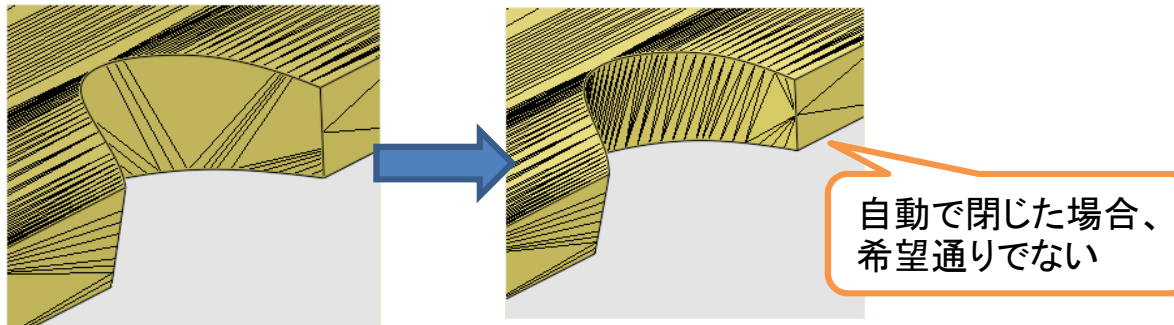
◆ 最小面積／スムーズ／平坦オプション



STL Proモジュール

■ ファセット(メッシュ)の追加と削除

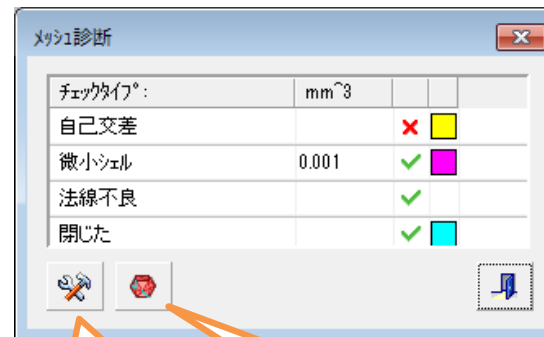
◆ 手動による作成／削除



STL Proモジュール

■ メッシュ診断

◆ 要素のチェックと修復風に



修復実行

マーク表示

V12と同様に、サブメニューでもいくつかの機能は実行可能

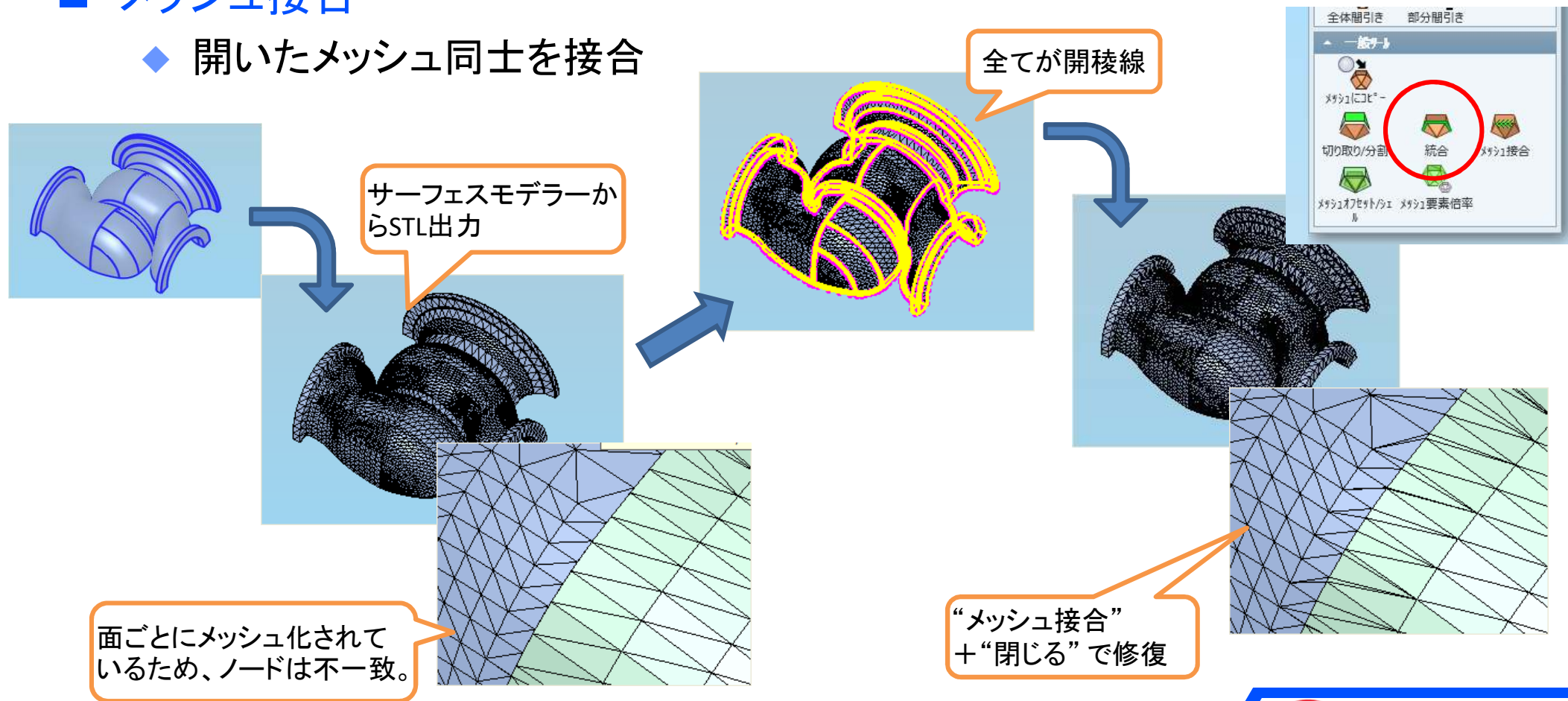


－ ボディ整合性解析による確認はV12と同様

STL Proモジュール

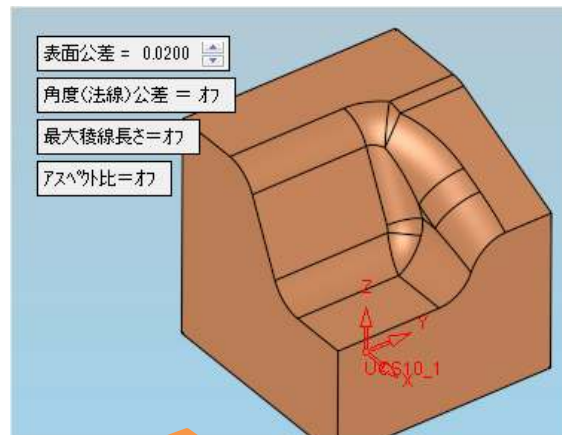
■ メッシュ接合

- ◆ 開いたメッシュ同士を接合

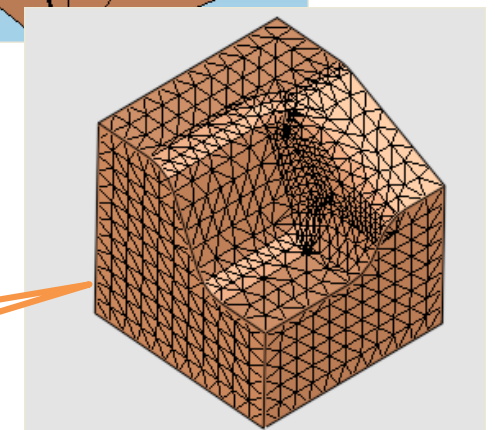
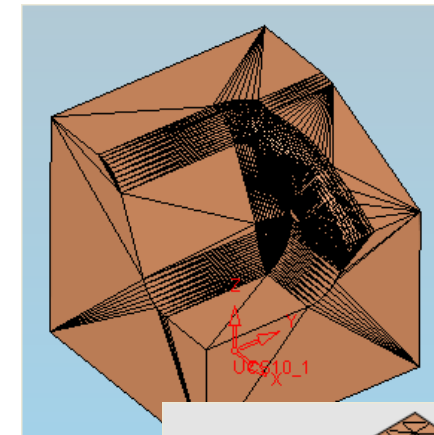


STL Proモジュール

■ オブジェクトをメッシュ化



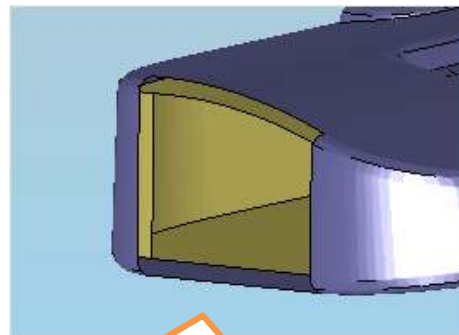
メッシュが生成され、ソリッドオブジェクトは自動的に非表示される



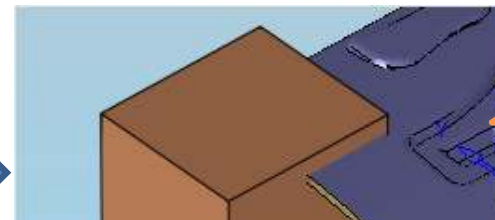
アスペクト比、エッジ長さ、公差を制御すれば解析用のメッシュ作成にも利用可能

STL Proモジュール

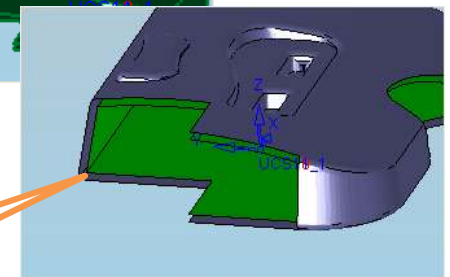
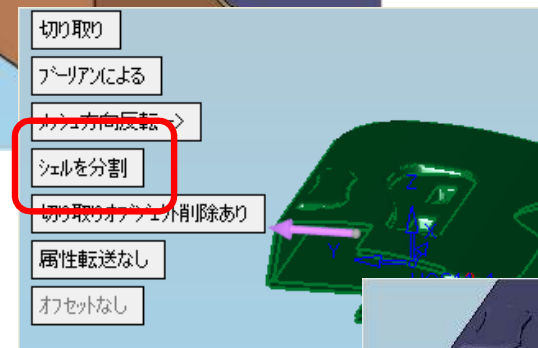
■ メッシュ用切取り／分割



表と裏が結合されているオープンメッシュ



何かで切り取る。
または分割。

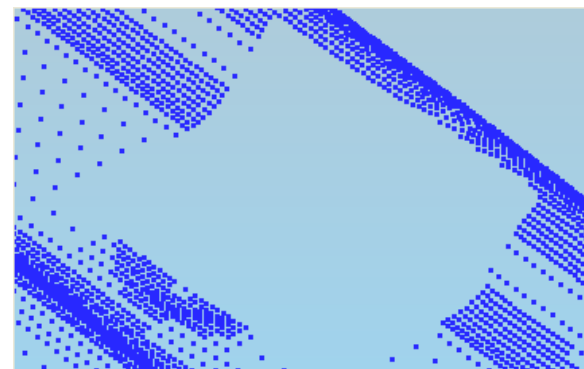
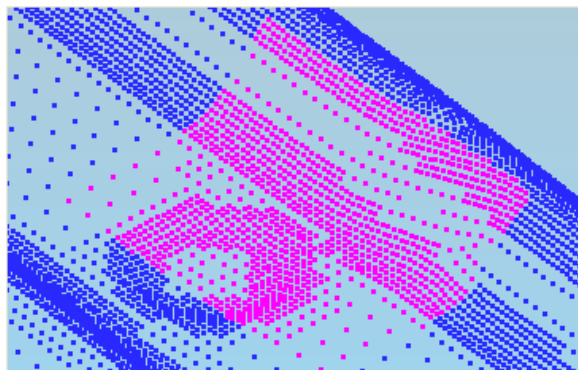
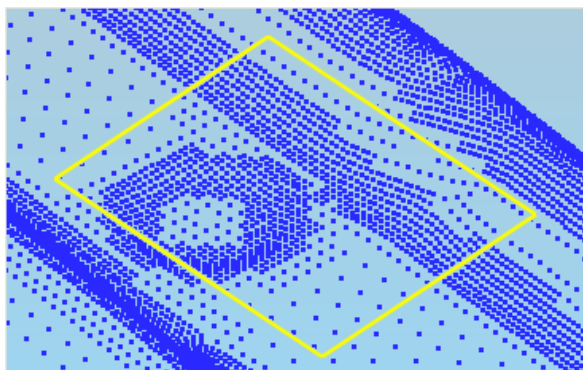


表と裏で分離

STL Proモジュール

■ 点群操作

◆ 輪郭線による切り取り／分割

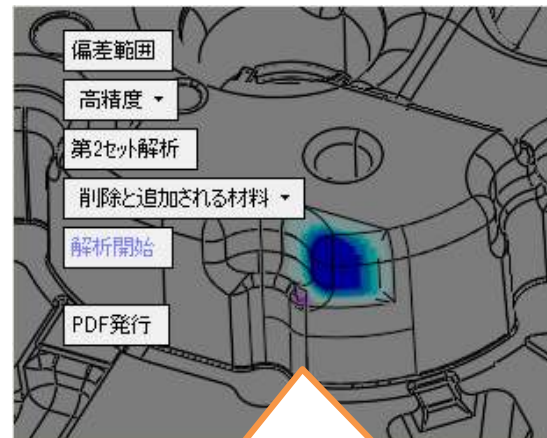


◆ 削除／コピー／移動

解析：偏差マップ

■ 2つモデルの違いを距離カラーマップ表示

- 増肉／減肉、増肉のみ、減肉のみ



ECOマネージャ／比較機能を実行中にも
偏差解析し、表示可能



削除(減肉)分のみ

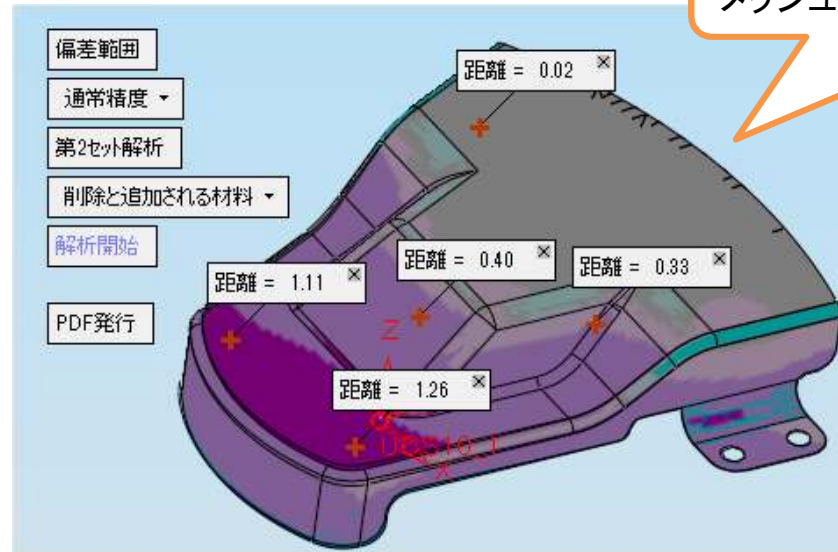
追加(増肉)分のみ

◆ 結果を3DPDFへ出力可能

解析：偏差マップ

■ 2つモデルの違いを距離カラーマップ表示

- 増肉／減肉、増肉のみ、減肉のみ



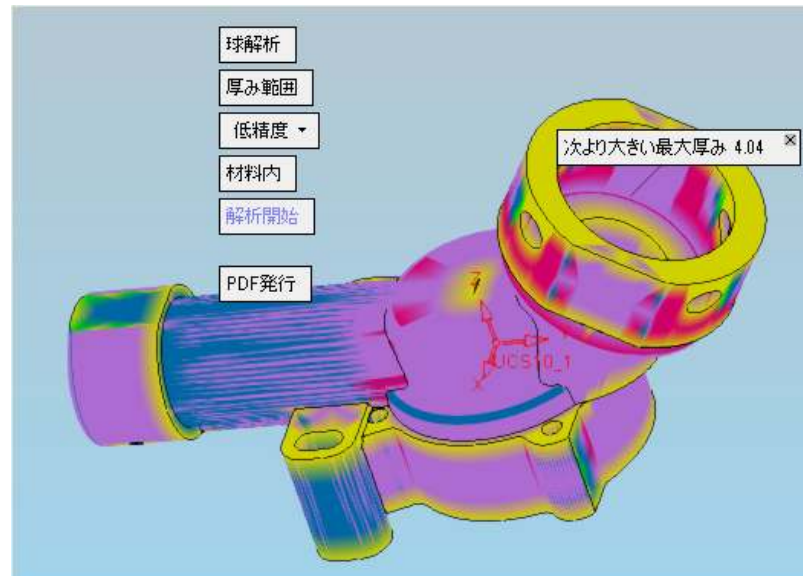
CADモデル同士、CADモデルとメッシュ、メッシュ同士での比較が可能

◆ 結果を3DPDFへ出力可能

解析

■ 肉厚解析

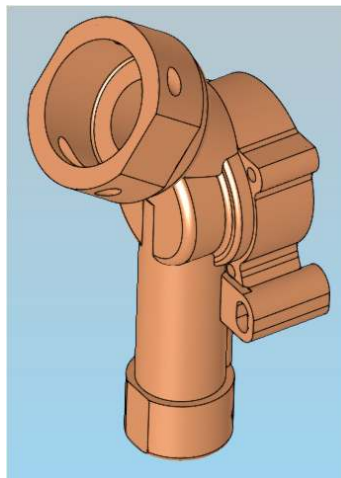
- ◆ メッシュオブジェクトでも肉厚解析
 - STL Pro ライセンスがある場合



レンダリングモジュール

■ KeyShot (Luxion社製)

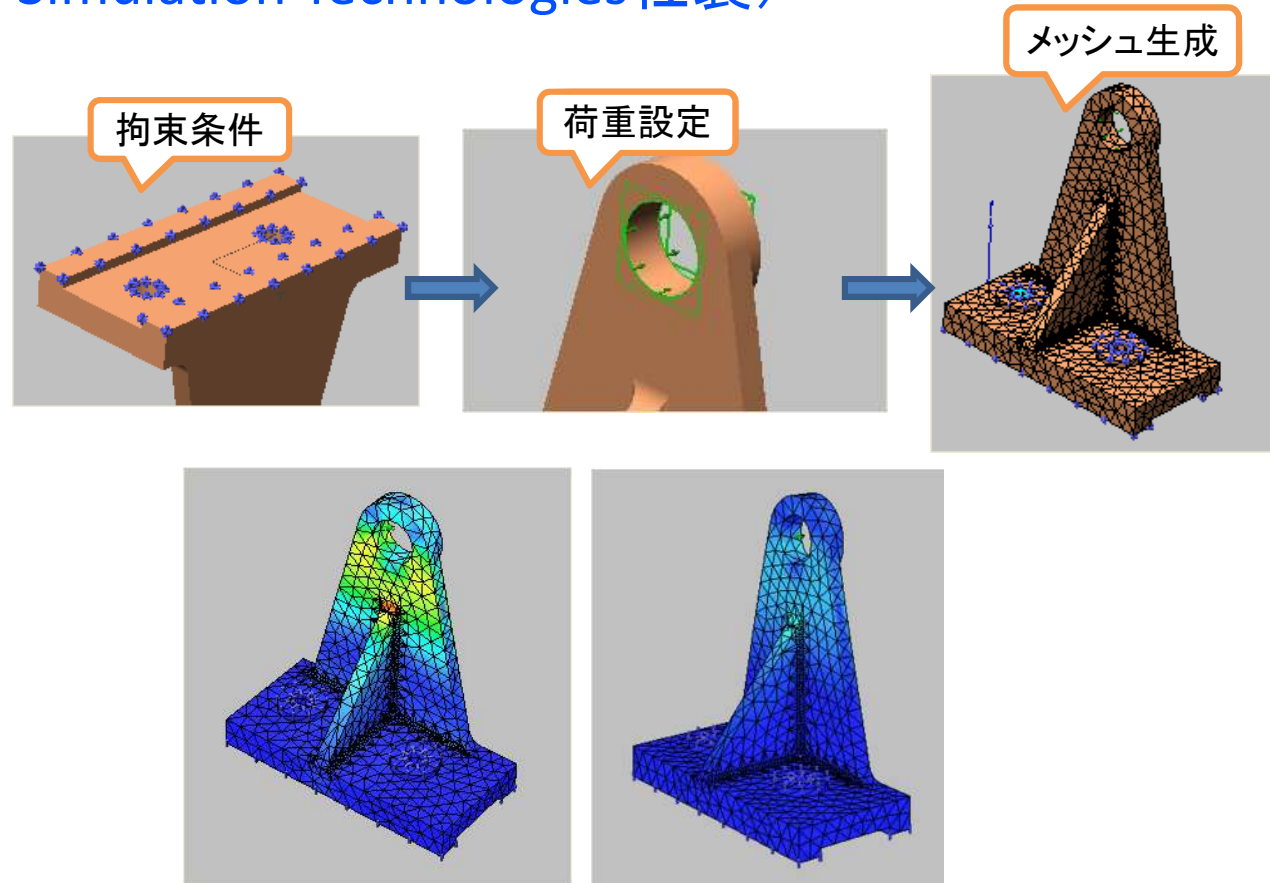
- ◆ モデルを受け渡して、KeyShot を起動



構造解析

■ SimWiseFEA (Design Simulation Technologies社製)

◆ 簡易構造解析



構造解析

■ 簡易構造解析 SimWise

- ◆ アセンブリ状態で、かつ動作解析も可能

